

鞅轆の引力圏を脱すべく

ふらんこに座つてゐると揺れるなり

ふらんこに風船ガムをふくらます

ふらんこの大地にふれることもなく

ふらんこは蒙古くちやくちやガムはマヤ

ふらんこに乗つて転校して行きぬ

ふらんこに揺れて一反木綿なり

ふらんこに老婆ただよふお母さん

ふらんこに老婆ただよふお母ちゃん

ふらんこの上の高速路ガコガコ

ふらんこや名残を惜しむかに揺れて

ブランコのやりに待ち草臥れてをる

まきとたなごてびやて

ブランコは揺れて磁石はくつつ付いて

ブランコや太き鎖に吊られ垂る

一幅の鞅轆に乗り漕ぎ出でな

駅前ブランコのある日暮かな

見てやりぬブランコの子の正面で

子に乗せてこれ一幅の鞅轆図

終点はブランコのある寺の前

真夜中のふらんこに降る星の数

宙吊りのままふらんこの安らげり

鞅轆の秒読み開始十九八

鞅轆や緩みし螺子を巻くやうに

鞅轆や遊牧民の旅続く

春の天を予報は

うとうと

一枚でこ夜あつしいぞ

サトは葉に

ヤコギとふらんこ漕ぎは

いとうケラ

ネギのたのしみう大車や

なはなと

みんはななと

4.12

4.12

4.12

4.12

4.12

ぶらんこは高速路下ガゴコと

2022・4・13【鞆】選22句

〜鞆の引力圏を脱すべく

お砂場のトンネルぶらんこの飛行機 ^{は揺つて} ^{は飛んで}

どの子乗せても一幅の鞆 図

ぶらんこは蒙古くちやくちやガムはマヤ ^{4.13}

ぶらんこに座つてゐると揺れるなり ^{こもゆるゆると}

ぶらんこに乗つて転校して行きぬ

~~ぶらんこに風船ガムをふくらます~~

ぶらんこに揺れて一反木綿なり

~~ぶらんこの上の高速路ガゴコ~~ ^{は高速路下ガゴコと}

~~ぶらんこの待ち草臥れて垂れ下る~~ ^{は草臥}

ぶらんこの踏ん張つてゐる支柱なり

ぶらんこや名残を惜しむかに揺れて

ブランコは揺れて磁石はくつついて ^{ぶらんこ} ^{ぶらんこ}

駅前にはぶらんこのある日暮かな

終点はブランコのある寺の前 ^{ぶらんこ}

熟田津の鞆に乗り漕ぎ出でな

尻を乗せブランコの旅始まりぬ ^{ぶらんこ}

真夜中のぶらんこ漕ぐはお月さま

~~宙吊りのままぶらんこの安らげり~~

鞆に腰かけて食ふチョコレート

鞆の搭乗員の列に付く ^{乗客}

鞆や遊牧民の旅続く

12行3段組14ポ 2022年4月13日 10:22 へ1 桐9

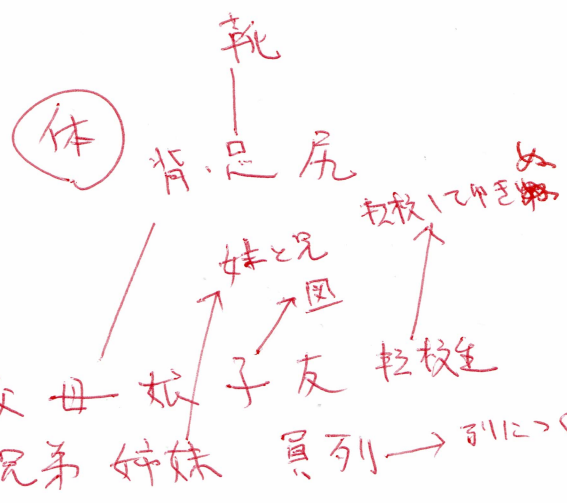
4.13

ぶらんこを揺るがすやんぱんのおま

がうりと泣く
尻むす紙

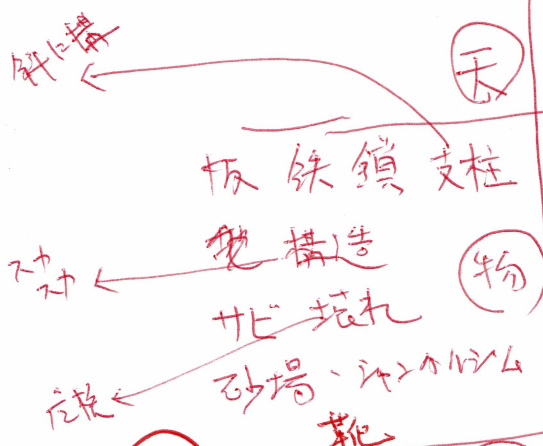
20
22
4
夕

① 忘れたい
足はせす
りたかかか子のは
い... ことかそ



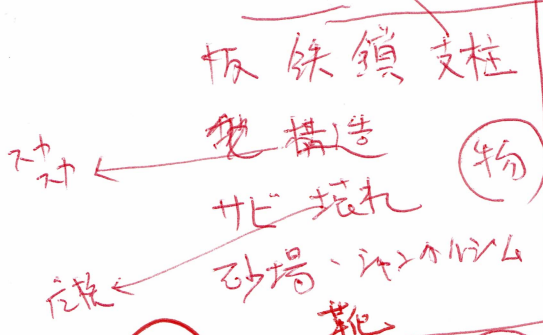
日
Coop
Cafe

星月日立
引力

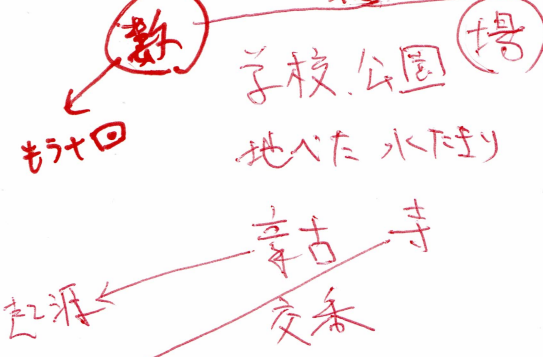


架直人物 穀田
かみ姫・天女・一反木綿

能の尾開図
初



時 遊牧民 → 旅行く
歴 母校・代替 → 母校
史 思い支 忘却 → 忘れや

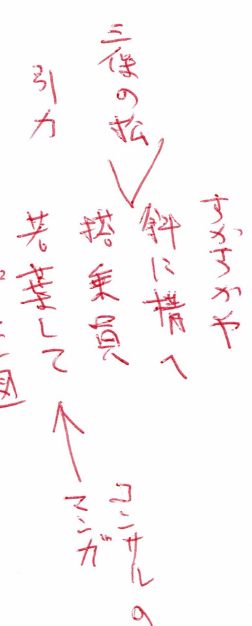


花木
若葉
たんぽぽ

動 中れ → 名残
交 通 ばす 電車
流 量 号



三保の松
松枝



18句
ちと2句

ハチマキとして4.17
プラニコを流りこぼる

旅行く
かぐや姫
一反木綿
ニギリ津

代替り
坑内に
校

忘れたい
足はせす
りたかかか子のは
い... ことかそ

三保の松
引
塔 乗 員
員 員

忘れたい
足はせす
りたかかか子のは
い... ことかそ